



船橋市議会議員（市民社会ネット）

浦田 秀夫 通信

自宅 船橋市松が丘 4-31-5 TEL&FAX 047- 466-6019

事務所 船橋市高根台 6-38-9 TEL&FAX 047- 461-1350

97号

2013年7月

メール urata.hideo.1950@gmail.com ブログ <http://urata-hideo.seesaa.net/>

医療センターへ路線バス

試験運行スタート

北習志野駅から1日12往復 飯山満駅から1日5往復

市は医療センターへのアクセス改善の可能性を探るため、6月10日から北習志野駅と飯山満駅から路線バスの試験運行を開始しました。

バス運行事業者は船橋新京成バスで、運行予定期間は6月10日から来年の3月31日まで、北習志野駅、医療センター間が1日12往復、飯山満駅、医療センター間が1日5往復運行されます。

運賃は北習志野駅、医療センター間が280円、飯山満駅、医療センター間が190円に設定されました。運行日は平日のみで土・日、祝休日、年末年始は運行されません。バス停や発車時刻表、運賃などは裏面に掲載しました。

北習志野駅～医療センター間のバス路線設置については、習志野台、松が丘、高根台、新高根などの住民から強い要望が寄せられてきました。

昨年の第1回定例市議会（3月議会）で取り上げ、市が「バス路線設置について、バス事業者と協議していきたい」と答弁したもので、その後、議会の度にバス事業者との協議内容や、25年度から実施することを求めてきました。

市は質問に対し「25年度できるだけ早い時期に試験運行をしたい」など答弁し、今回の試験運行開始となりました。

試験運行がスタートした6月10日は、北習志野駅からは7時27分発で第一便が出発しました。バス停にいた事業者の新京成バスの社員に



採算が取れるといいですね」と話しかけると「1便平均15人位が採算ラインですね」と話していました。

多くの市民の皆さんが利用されることを期待しています。

子ども・子育て会議条例などを可決 第2回定例市議会

第2回定例市議会は、市長選挙が行なわれるため、会期は6月5日から13日までの9日間で、一般質問は行なわないという異例の議会となりました。

市長からは、一般会計と下水道事業特別会計の市債繰上げ償還に関する補正予算。子ども子育て関連3法の制定に伴う、船橋社会福祉審議会条例改正、子ども・子育て会議条例、動物の愛護及び管理に関する法律の改正に伴う条例改正などが提案されました。

船橋社会福祉審議会条例改正は、同審議会児童福祉専門分科会に幼保連携型認定子ども園の許可、事業停止、認可取り消し、設置基準などについて調査審議する合議制の機関としての機能を持たせるためのものです。

また、子ども・子育て会議条例は、市の子ども・子育て支援事業計画の策定、あらたな制度に基づく給付の対象となる幼稚園、保育園などの利用定員などについて意見を聞くための合議制の機関を設置するものです。

子ども・子育て関連法は、当初の政府提出法案では削除されていた児童福祉法24条の「市町村の保育実施義務」が復活したことや学校教育には株式会社の参入を認めないなどの修正が行なわれましたが、自治体の責任による保育所と直接契約の認定子ども園や小規模保育など異なった制度が併存することになること。保育時間に上限が設定され、必要な保育が受けられなくなる恐れや上限を超える利用が自己負担になる可能性があること。保育施設や事業主体の多元化により保育基準、保育条件に格差が生じる恐れがあることなど、問題が解決されていないと指摘しました。

しかし、法が施行される以上、こうした問題が生じないよう、また問題を改善するために社会福祉審議会や子ども・子育て会議で議論することが必要であることや、議会としても議論、チェックすることが重要であると述べて両議案に賛成しました。

動物の愛護及び管理に関する条例

動物の愛護及び管理に関する条例の改正については、改正の基になった動愛法の改定では、第1条では「動物の虐待の防止に」に加え「遺棄の防止」が加えられ、6条で「災害時」の対応が明記され、22条で犬猫の生後56日を経過しないものについては販売、展示してはならないことなどが明示されました。

しかし、条例の改正は字句修正だけで、法改正を踏まえた条例改正になっていないと指摘し、いずれの機会に法改正の趣旨を踏まえた条例改正を行なうことを求めた賛成しました。

動物の愛護及び管理に関する条例改正と保育所条例の改正は全会一致で可決し、社会福祉審議会条例改正と子ども・子育て会議条例は、共産党を除く賛成多数で可決しました。

子宮頸がんワクチン接種事業

一時中止の意見書は否決

市民社会ネットが提起した「子宮頸がんワクチン接種事業の一時中止等に関する意見書」はみんなの党と無所属議員2名の賛成を得ましたが反対多数で否決されました。

共産党は「ワクチン接種がほとんど効果がないという根拠はなく、一時中止によるがんのリスクを考えると一時中止に賛成できない」と反対意見を述べました。

ワクチンによる被害者家族や支援者らで作る「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」は「ワクチンを接種した子どもたちに激しい痛みやしびれ、全身の脱毛など重篤な被害が出ていると訴え、原因や被害の実態が分かるまで接種を一時中止してほしいと厚労省に要望しています。反対した会派や議員はこうした被害者家族の悲痛な訴えに背を向けるものです。

通院医療費の助成

中学生まで拡大

8月1日から

市は、子ども医療費について、入通院とも8月1日から中学3年生まで助成を拡大します。

これによって0歳児から中学生までの子ども医療費の助成が実現することになります。

県内の医療機関で受診する場合は、窓口で子ども医療費助成受給券を提示し、自己負担金だけを支払うことになります。

県外の医療機関の場合は、窓口で一旦全額（健康保健負担分を除き）支払い、後から市に申請し助成を受けることになります。

自己負担金は、通院1回、入院1日につき200円が300円に引き上げられました。

市民税非課税世帯や均等割のみ世帯は、自己負担金が無料です。

子ども医療費の中学生までの助成拡大は、議会に陳情が提出されるなど、子育て世代からの強い要望があり、私も議会で再三取り上げその実現に努めてきました。

今回これが実現されることは高く評価しますが、自己負担金が200円から300円に引き上げられました。

都内23区や県内の12自治体では自己負担金をなくし完全無料化を実施しています。今後は完全無料化実現に向けて努めていきます。

新市長に松戸徹氏が当選



6月23日投票が行なわれた船橋市市長選挙は、接戦を制した松戸徹氏が5万7549票を獲得し初当選しました。藤代孝七市長の退任を受け、6人が立候補する大激戦となりました。

松戸徹新市長は、当選後の記者会見で「62万近い市のかじ取りとして、責任の重さを感じる。子どもの未来につながる政策をしっかりとやってきたい」と抱負を語りました。

松戸徹新市長が選挙戦で公約した子育て支援や地域包括ケアシステムの構築、医療センターの建て替え・充実、防災対策などその実現を期待しています。

4市複合事務組合議員に選任

第2回定例会市議会で4市複合事務組合議員に選任されました。

4市複合事務組合は、船橋市、鎌ヶ谷市、習志野市、八千代市で設立し、4市が共同で特別養護老人ホーム「三山園」と馬込斎場の運営を行っています。

現在の馬込斎場の火葬能力が限界に迫っている中で、八千代市内に平成31年供用開始をめざして、今年度から第2斎場の整備事業に着手しましたが、近隣地権者や近隣住民との合意形成が大きな課題となっています。

ヒロシマの被爆者が描き残した

原爆の絵展

今年も下記の日程で開催します。戦争の悲惨と平和の尊さを伝える原爆の絵展に皆様のご来場をお待ちしています。入場無料

7月9日（火）～8月9日（金）

市役所1階ロビー

7月27日（土）～28日（日）

高根台公民館

8月3日（土）～4日（日）

二和公民3階ロビー

8月24日（土）～25日（日）

勤労市民センターギャラリー

三山市民センターギャラリー

時間は各会場とも9時～17時